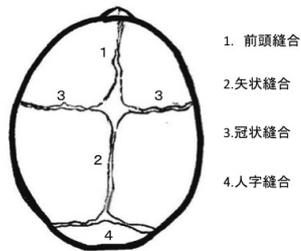


分類の方法

代表的な頭蓋縫合

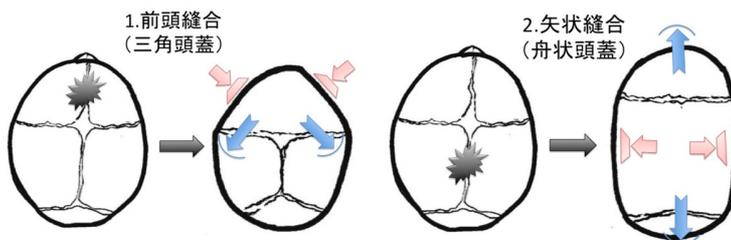


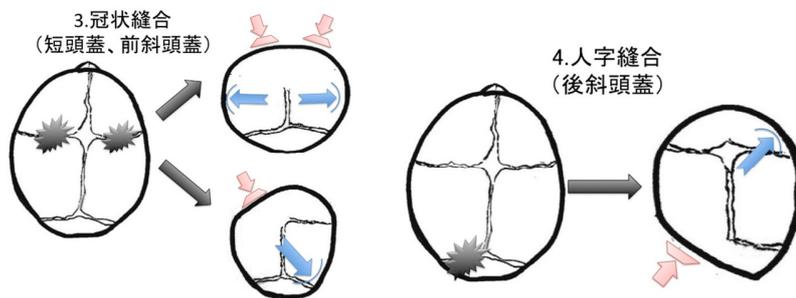
A) 早期癒合した頭蓋縫合による分類

1. 前頭縫合早期癒合症
2. 矢状縫合早期癒合症
3. 冠状縫合早期癒合症 (一側の場合と両側の場合があります)
4. 人字縫合早期癒合症 (一側の場合と両側の場合があります)
5. 多縫合早期癒合症 (2つ以上の頭蓋縫合が早期癒合しています)
6. 全縫合早期癒合症 (全ての頭蓋縫合が早期癒合しています)

B) 変形の様子による分類

1. 三角頭蓋 A-1 が原因
2. 舟状頭蓋 A-2 が原因、最も多いタイプ
3. 短頭蓋 A-3 の両側が原因
4. 前斜頭蓋 A-3 の一側が原因
5. 後斜頭蓋 A-4 の一側が原因
6. 尖頭症 A-2, 3, 4 など多縫合が原因
7. クローバーリーフ頭蓋 . A-1, 3, 4 など多縫合が原因





C) 頭蓋骨以外にも病気を認めるかどうかで分類

- 非症候群性 単一縫合早期癒合（1つの頭蓋縫合の癒合）が多く、
頭蓋骨のみに病気があります。
頭蓋骨縫合早期癒合症の約 85% を占めます。
- 症候群性 頭蓋骨のみでなく、顔面や指（手、足）、四肢にも
病気を認めます。
頭蓋骨縫合早期癒合症の約 15% を占めます。
クルーゾン病
アペール症候群
ファイファー症候群

など

D) 遺伝子異常による分類

症候群性では FGFR-1/FGFR-2/FGFR-3/TWIST などの遺伝子異常が見つかる場合があります。

